明治時代 正誤問題　解答

名前　　月　日　　点

正誤問題（9問）

1　正しいものを1つ選びましょう。

ウ

ア　1868年、新政府軍と旧幕府軍の間で薩英戦争が始まった。
→ 正しくは「戊辰戦争」

イ　1867年、徳川慶喜は版籍奉還を行い、政権を朝廷に返した。
→ 正しくは「大政奉還」

ウ　大日本帝国憲法は、君主の権力が強いドイツの憲法を手本にした。

エ　細菌学者の北里柴三郎が黄熱病の研究に取り組み、アフリカで亡くなった。
→ 正しくは「野口英世」

2　誤っているものを1つ選びましょう。

ウ

ア　思想家の福沢諭吉が「学問のすゝめ」を著し、人間の平等を説いた。

イ　1902年、日本はロシアの南下に対抗するためイギリスと同盟を結んだ。

ウ　日清戦争の講和条約として日米和親条約が結ばれ、日本が得る賠償金と領土（台湾など）が定められた。
→ 正しくは「下関条約」

エ　1886年、イギリス船が沈没して日本人乗客が全員死亡したのに船長が軽い罰ですんだノルマントン号事件が起き、条約改正を求める声が高まった。

3　正しいものを1つ選びましょう。

エ

ア　西郷隆盛・板垣退助らは公武合体を主張していたが、岩倉使節団の帰国後、政府内の対立に敗れて政府を去った。
→ 正しくは「征韓論」

イ　1868年、新政府は政治の基本方針として大日本帝国憲法を示した。
→ 正しくは「五箇条の御誓文」

ウ　細菌学者の野口英世が、破傷風の血清療法を発見し、ペスト菌も発見した。
→ 正しくは「北里柴三郎」

エ　1873年、徴兵令が出され、満20歳以上の男子に兵役が義務づけられた。

4　誤っているものを1つ選びましょう。

エ

ア　板垣退助らが国会開設を求めて自由民権運動を起こした。

イ　殖産興業の一環で、群馬県に官営模範工場の富岡製糸場がつくられた。

ウ　1894年、朝鮮をめぐって日本と清の間で日清戦争が起きた。

エ　明治時代から昭和の初めまで、日本は鉄鋼を最も多く輸出した。
→ 正しくは「生糸」

5　正しいものを1つ選びましょう。

ア

ア　西洋の文化が取り入れられ生活が大きく変わったことを文明開化という。

イ　小説家の森鷗外が「坊っちゃん」「吾輩は猫である」を書いた。
→ 正しくは「夏目漱石」

ウ　明治時代、栃木県の銅山から出た鉱毒が渡良瀬川流域の農地に大きな被害を与えるイタイイタイ病が起きた。
→ 正しくは「足尾銅山鉱毒事件」

エ　政府は殖産興業を行って地価の3%を現金で納めさせ、財政を安定させた。
→ 正しくは「地租改正」

6　誤っているものを1つ選びましょう。

エ

ア　1911年、小村寿太郎は、不平等条約のうち関税に関する関税自主権の回復に成功した。

イ　1904年、満州・韓国をめぐって日本とロシアの間で日露戦争が起きた。

ウ　1889年、天皇が主権を持つ大日本帝国憲法が発布された。

エ　西郷隆盛が初代内閣総理大臣となり、憲法制定に力を尽くした。
→ 正しくは「伊藤博文」

7　正しいものを1つ選びましょう。

エ

ア　1894年、朝鮮で農民の反乱の義和団事件が起こり、日清戦争のきっかけとなった。
→ 正しくは「甲午農民戦争」

イ　1874年、板垣退助らが政府に船中八策を提出し、これが自由民権運動の出発点となった。
→ 正しくは「民撰議院設立の建白書」

ウ　日清戦争の賠償金をもとに、福岡県に官営の富岡製糸場がつくられた。
→ 正しくは「八幡製鉄所」

エ　渋沢栄一が中心となって、日本で最初の銀行の第一国立銀行を設立した。

8　誤っているものを1つ選びましょう。

ウ

ア　1910年、韓国併合によって日本が韓国を植民地とした。

イ　1894年、外務大臣の陸奥宗光がイギリスとの交渉で領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功した。

ウ　衆議院議員の幸徳秋水が足尾銅山の鉱毒問題を国会でうったえ、天皇に直訴しようとした。
→ 正しくは「田中正造」

エ　1871年、廃藩置県によって藩が廃止されて県が置かれ、中央集権が進んだ。

9　正しいものを1つ選びましょう。

エ

ア　明治時代のできごとは、日清戦争→日露戦争→日英同盟→韓国併合の順に起きた。
→ 正しくは「日清戦争→日英同盟→日露戦争→韓国併合」

イ　1869年、廃藩置県によって大名が土地（版）と人民（籍）を天皇に返した。
→ 正しくは「版籍奉還」

ウ　岩倉使節団とともに幼くしてアメリカへ渡った津田梅子が、1900年に松下村塾を開いた。
→ 正しくは「女子英学塾」

エ　明治時代の女性の小説家の樋口一葉が「たけくらべ」「にごりえ」を書いた。